

平成26年度 第1学期 学校評価

平成26年度 牛久第三中学校の教育

校訓—誠実・賢明・剛健

学校教育目標

「夢の実現に向けて 挑戦し続ける生徒を育成する」

組織目標

学び合いの中で人間関係を育み，学力向上を目指す

目指す学校像

- ・根気よく学び合う学校
- ・敬愛で結ばれた学校
- ・美しい環境に囲まれた学校

目指す生徒像

- ・自ら考え，進んで学ぶ生徒
- ・友達を思いやり，協力し合う生徒
- ・健康でたくましい生徒

目指す教師像

- ・何事も生徒を中心に考える教師
- ・保護者との信頼関係を大切にする教師
- ・同僚と共に自己を高められる教師

平成26年9月16日（火）～29日（月）実施

- 1 職員自己評価結果・考察
- 2 生徒アンケート結果・考察
- 3 保護者アンケート結果・考察
- 4 保護者自由記述及び回答

牛久市立牛久第三中学校

平成26年度 1学期 学校教育活動アンケート集計(生徒)

A…よくできている B…だいたいできている C…あまりできていない D…できていない E…わからない F…無答

【アンケート結果】

(%)

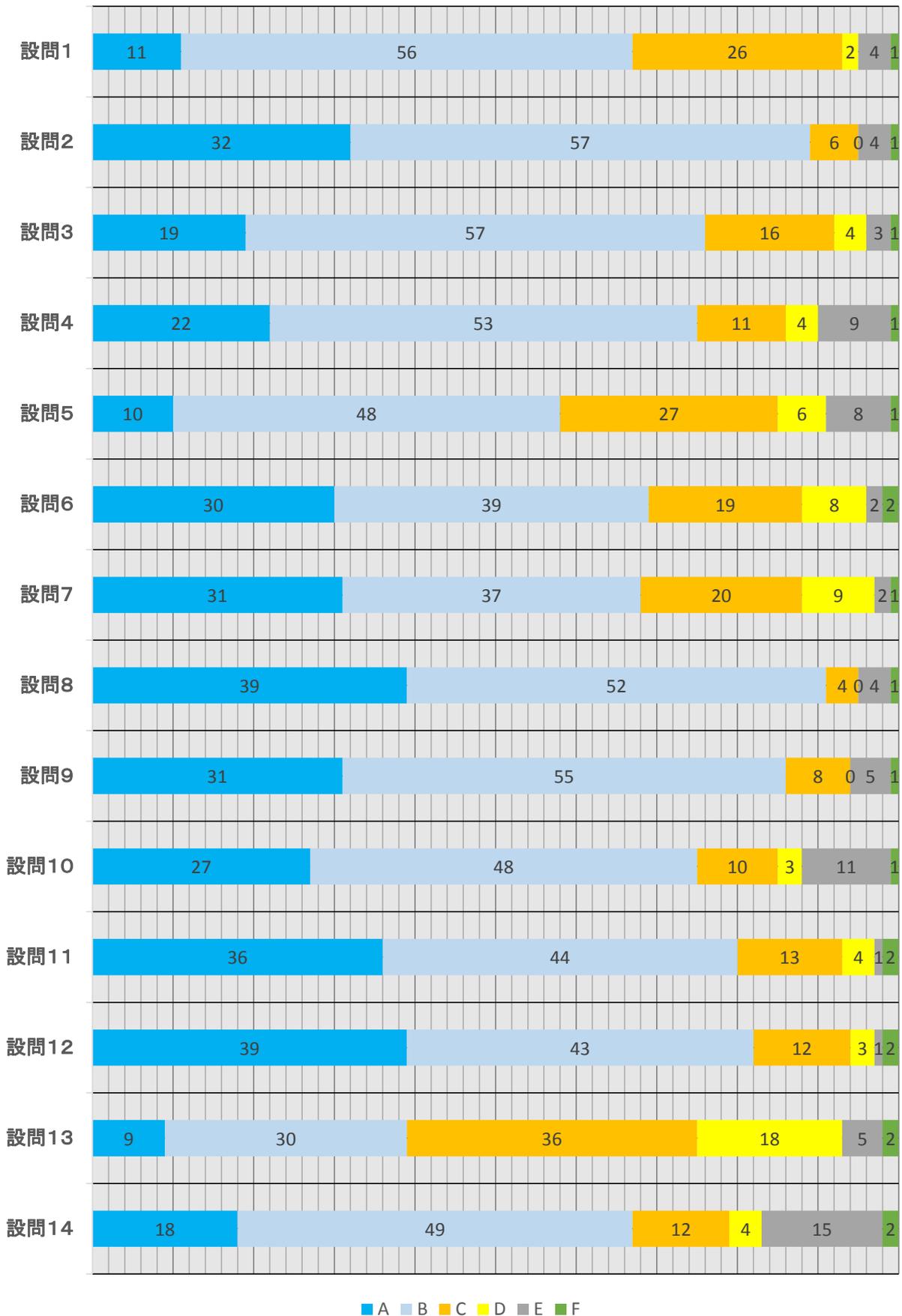
| | | 評価項目 | A | B | C | D | E | 無 |
|----|--------|--|----|----|----|----|----|---|
| 1 | 目指す生徒像 | あなたは、自ら考え進んで学習し、満足のいく学びをしていると思いますか。 | 11 | 56 | 26 | 2 | 4 | 1 |
| 2 | | あなたは、友人やその他の人々を思いやり、協力し合って生活していると思いますか。 | 32 | 57 | 6 | 0 | 4 | 1 |
| 3 | | あなたは自分の生活を振り返り、日常的に健康で規則正しい生活をしていると思いますか。 | 19 | 57 | 16 | 4 | 3 | 1 |
| 4 | 学力向上 | 学校の先生方はみなさんの学力を伸ばすために、様々な工夫をしていると思いますか。 | 22 | 53 | 11 | 4 | 9 | 1 |
| 5 | | あなたは授業内容がよく分かり、充実していて、学力が伸びていると感じますか。 | 10 | 48 | 27 | 6 | 8 | 1 |
| 6 | | あなたは、家庭学習に自主的に取り組む習慣がついていますか。 | 30 | 39 | 19 | 8 | 2 | 2 |
| 7 | | あなたは、朝の読書の時間等を生かして、読書活動に親しむことができますか。 | 31 | 37 | 20 | 9 | 2 | 1 |
| 8 | 心育成 | あなたは、「いじめはしない、させない」という気持ちを持ち、友達に対して公平・公正に接していますか。 | 39 | 52 | 4 | 0 | 4 | 1 |
| 9 | | あなたは、やって良いことと悪いことを見極め、まわりからの誘いや雰囲気にながれず、善悪の判断をすることができましたか。 | 31 | 55 | 8 | 0 | 5 | 1 |
| 10 | | 道徳の授業は、あなたの心を育て、「正しい行動をすること」を身につけさせていると思いますか。 | 27 | 48 | 10 | 3 | 11 | 1 |
| 11 | 体力育成 | 「早寝早起き朝ごはん」等の規則正しい生活を心がけ、健康を自己管理できていますか。 | 36 | 44 | 13 | 4 | 1 | 2 |
| 12 | | 運動に関する興味や関心を持ち、身体によいことをすすんで実践していますか。 | 39 | 43 | 12 | 3 | 1 | 2 |
| 13 | 地域連携 | あなたは、校外で行われる地域の様々な活動に参加したり、ボランティア活動などに参加したりしていますか。 | 9 | 30 | 36 | 18 | 5 | 2 |
| 14 | | 学校は、先生や家の人、地域の方々と一緒に活動をし、あなたにとってよりよい教育効果をあげていると思いますか。 | 18 | 49 | 12 | 4 | 15 | 2 |

【考察】

| | |
|--------|--|
| 目指す生徒像 | 「満足のいく学び」のプラス評価は昨年度47%から本年度67%、「思いやり、協力し合う」は昨年度78%から本年度89%、「健康で規則正しい生活」は昨年度63%から76%といずれも伸びている。学校教育目標「夢の実現に向けて挑戦し続ける生徒」を目指し、生徒に自己肯定感や自己有用感を高めるような指導を続けてきた成果である。 |
| 学力向上 | 「家庭学習の習慣」についてのプラス評価は昨年度48%から69%と伸びている。家庭学習の仕方について丁寧に指導している成果である。今後は内容を充実させ学力向上につなげていきたい。また、「学力が伸びている実感」についてのプラス評価は昨年度47%から58%と伸びているものの、未だ半分近くの生徒がその実感をもてていない。各種テストの点数が上がり実感が伴うような指導が今後必要である。 |
| 心育成 | 「いじめをしない・させない」、「善悪の判断」などで心の成長が見られる。これは、保護者からの評価とも一致している。落ち着いた学校で豊かな情操を身につけていけるよう今後とも生徒一人一人に寄り添った指導を続けていく。また、「道徳の授業の充実」についても評価が昨年度67%から75%に伸びている。担任が丁寧に道徳の指導をしていると言える。 |
| 体力育成 | 「規則正しい生活」についてや「運動習慣」についてプラス評価が80%を超えている。望ましい結果である。しかし、残りの20%の生徒が好ましい生活習慣でないことに目を向け、一人一人にあった指導をしていく必要がある。 |
| 地域連携 | 「地域との関わり」については昨年度までよい評価でなかったが、本年度は昨年度より伸びが見られる。かっぱ祭りパレードに一所懸命取り組むことが地域貢献につながっていることが自覚できるようになっている。また和太鼓部の活動や奉仕活動への参加についても主体的で積極的な態度に変容しつつある。活動のねらいを明確に伝えることで生徒のモチベーションも高まっている。 |

平成26年度1学期 学校生活アンケート集計グラフ（生徒）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



平成26年度 1学期 学校教育活動アンケート集計(保護者)

A…よくできている B…だいたいできている C…あまりできていない D…できていない E…わからない F…無答

【アンケート結果】

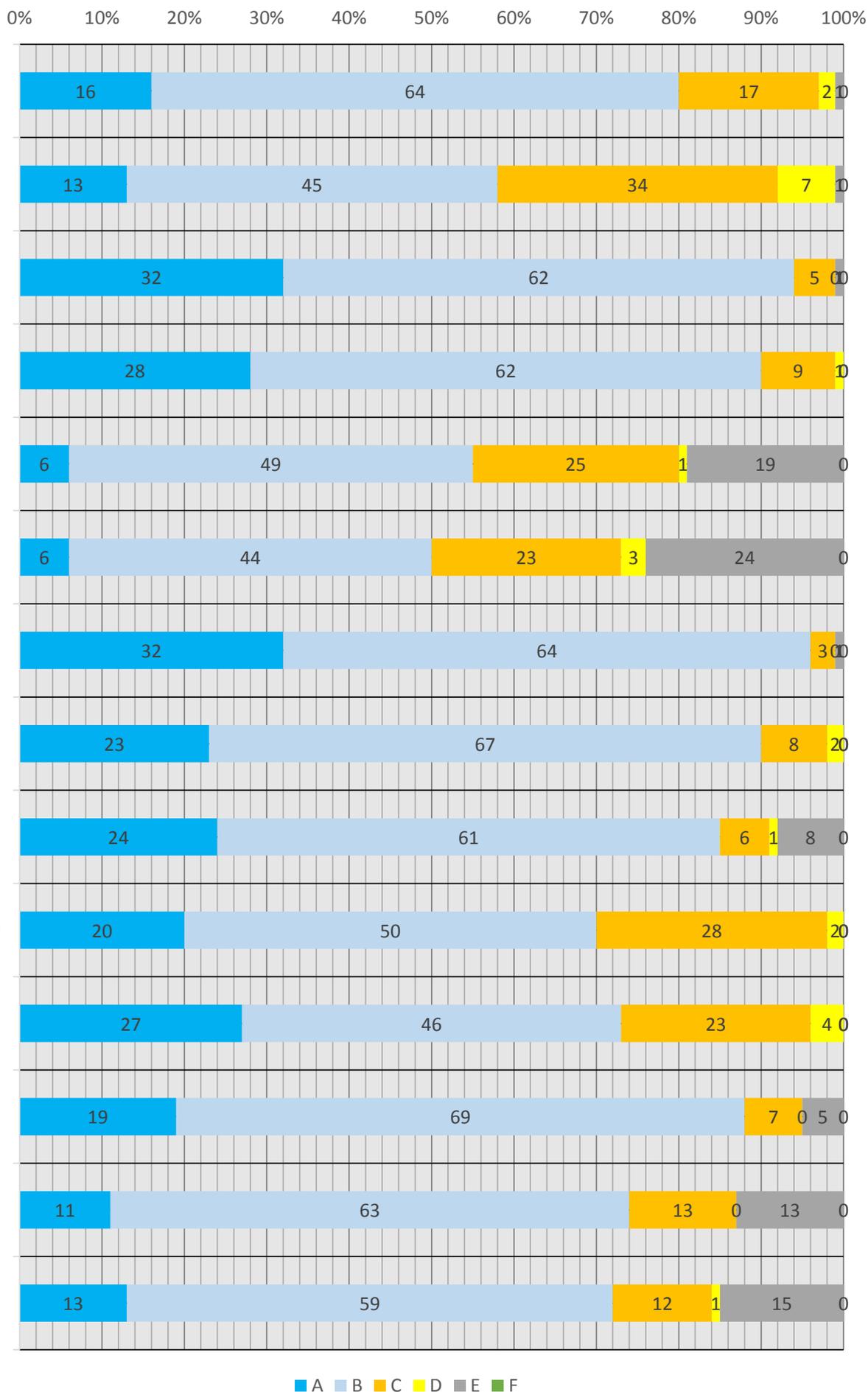
(%)

| | | 評 価 項 目 | A | B | C | D | E | 無 |
|----|--------|--|----|----|----|---|----|---|
| 1 | 目指す生徒像 | お子さんは、自分で考えてよりよい方向に行動できるように成長していると思いますか。 | 16 | 64 | 17 | 2 | 1 | 0 |
| 2 | | お子さんは、自ら進んで学ぶ態度が身についてきていると思いますか。 | 13 | 45 | 34 | 7 | 1 | 0 |
| 3 | | お子さんは、友人に対して思いやりの心もち、協力して生活できるようになっていると思いますか。 | 32 | 62 | 5 | 0 | 1 | 0 |
| 4 | | お子さんは、健康に留意し心身ともにたくましく成長していると思いますか。 | 28 | 62 | 9 | 1 | 0 | 0 |
| 5 | 学力向上 | 学校は生徒の学力向上のために工夫改善をしていると思いますか。 | 6 | 49 | 25 | 1 | 19 | 0 |
| 6 | | 授業は充実していて分かりやすく、生徒の能力を伸ばすものになっていると思いますか。 | 6 | 44 | 23 | 3 | 24 | 0 |
| 7 | 心育成 | お子さんは「いじめや差別をしない」という気持ちもち、公平・公正な態度が育っていると思いますか。 | 32 | 64 | 3 | 0 | 1 | 0 |
| 8 | | お子さんは誘惑に負けずに善悪の判断ができるように育っていると思いますか。 | 23 | 67 | 8 | 2 | 0 | 0 |
| 9 | | 学校での学習活動や学校行事、道徳の授業はお子さんの心の成長に寄与していると思いますか。 | 24 | 61 | 6 | 1 | 8 | 0 |
| 10 | 体力育成 | 「早寝早起き朝ごはん」等の規則正しい生活を家庭で整え、生徒自身も自分の健康を自己管理していると思いますか。 | 20 | 50 | 28 | 2 | 0 | 0 |
| 11 | | お子さんは、日常的な運動に取り組み自分の健康に気をつけて生活できていると思いますか。 | 27 | 46 | 23 | 4 | 0 | 0 |
| 12 | 地域連携 | 学校からの各種のたよりや授業参観などで、学校や生徒の様子がわかるようになっていきますか。 | 19 | 69 | 7 | 0 | 5 | 0 |
| 13 | | 学校と保護者、地域の方々が協力できるようにそれぞれが学校教育活動に関して情報を共有することができていると思いますか。 | 11 | 63 | 13 | 0 | 13 | 0 |
| 14 | | 学校と保護者、地域の方々が協力して活動することで、生徒に対する教育効果は高まっていると思いますか。 | 13 | 59 | 12 | 1 | 15 | 0 |

【考察】

| | |
|--------|---|
| 目指す生徒像 | 自分の子について「たくましく成長している」「思いやりや協力の気持ちが育っている」と感じている保護者が多い。一方で「自ら学ぶ態度が身についている」については昨年度のプラス評価が48%、本年度が58%であるので値は上昇しているが評価は低い。学び合い授業で身につけた学習態度を家庭でも発揮させたい。家庭学習では予習を重視し、曜日ごとに教科を割り振ったりして工夫をしているところである。 |
| 学力向上 | 保護者からは学校の授業改善の努力が評価されていない。全国学力学習状況調査や学力診断テスト、実力テスト、定期テストにおいて点数に明らかに伸びが見られるようになったと言えないからである。学び合い授業によって授業中寝ている生徒や学ばない生徒はほとんどいない状況であるので、その状況を維持・発展させ、より高い課題に取り組ませたい。 |
| 心育成 | 学校が落ち着いた環境や規律のある生活の中で生徒の「心が育っている」と評価されていると考えられる。 |
| 体力育成 | 規則正しい生活についてのプラス評価は昨年度63%から本年度70%に、日常的な運動については65%から本年度73%に上昇している。「早寝早起き朝ごはん」において特に朝食の摂食については学校でも日常的に指導をし、脳をきちんと目覚めさせ、情緒の安定を図りながら、規則正しい生活につなげていきたい。 |
| 地域連携 | 「通信や授業参観で学校や生徒の様子がわかる」の評価が高い。学級通信発行数が増えたことやホームページによる情報発信が充実してきた成果と思われる。 |

平成26年度1学期 学校生活アンケート集計グラフ（保護者）



平成26年度 1学期 学校教育活動アンケート集計(教師)

A…よくできている B…だいたいできている C…あまりできていない D…できていない

【アンケート結果】

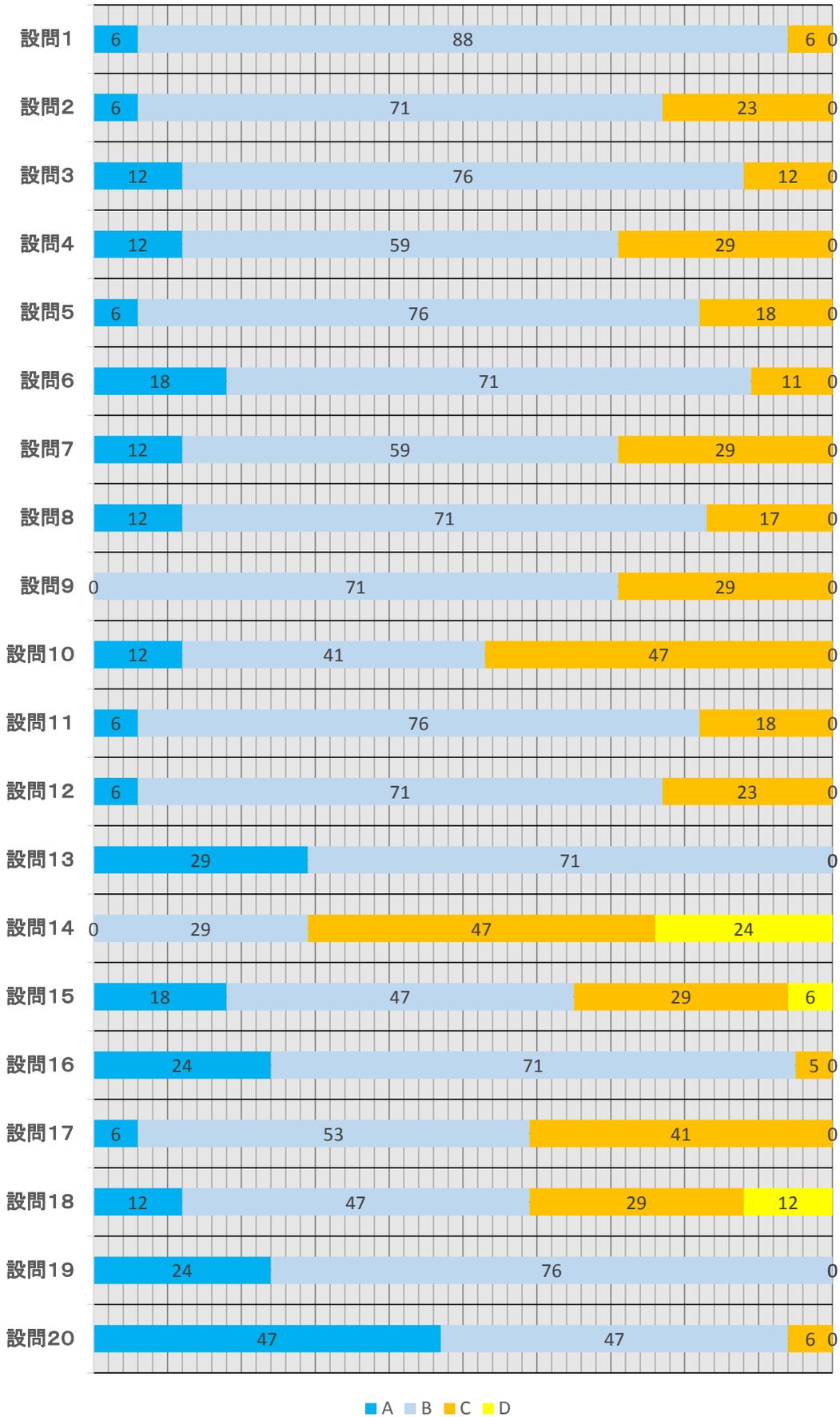
| | 評価項目 | A | B | C | D |
|----|--|----|----|----|----|
| 1 | 目指す生徒像 「自ら考え、進んで学ぶ生徒」を意識して、日々の教育活動を工夫改善しようと努めたか。(知) | 6 | 88 | 6 | 0 |
| 2 | 「友達を思いやり、協力し合う生徒」づくりをめざして、こころの教育を全教育活動の中で計画的に取り組むことができたか。(徳) | 6 | 71 | 23 | 0 |
| 3 | 「健康でたくましい生徒」づくりをめざして、運動の奨励や保健・安全に配慮することができたか。(体) | 12 | 76 | 12 | 0 |
| 4 | 学習課題に工夫を凝らし、聴き合い、学び合いを中心にした授業づくりができたか。 | 12 | 59 | 29 | 0 |
| 5 | 聴き方の指導を意識しながら学習のしつけなど基礎基本を定着させるための努力ができたか。また、学習支援の方法を工夫できたか。 | 6 | 76 | 18 | 0 |
| 6 | 単元テストを計画的に実施するとともに、補助簿等の活用を十分に図り、計画的に評価することができたか。 | 18 | 71 | 11 | 0 |
| 7 | 支持的風土のある学級や学年づくりに取り組み、いじめを事前に防ぎ長欠生徒を出さないように努力したか。 | 12 | 59 | 29 | 0 |
| 8 | 生徒が、どんな時でもまわりからの誘いや雰囲気になげない適切な判断ができるよう、随時支援をしてきたか。 | 12 | 71 | 17 | 0 |
| 9 | 自己の生き方を問う道徳の時間を全教育活動の要として展開し、生徒の道徳的実践力を醸成することができたか。 | 0 | 71 | 29 | 0 |
| 10 | 学級活動の(2)の内容を計画的に行い、健康に関する生徒の自己管理能力の育成を図ることができたか。 | 12 | 41 | 47 | 0 |
| 11 | 管理場所の安全に留意し、運動や健康生活に関する生徒の興味関心を高めることができたか。 | 6 | 76 | 18 | 0 |
| 12 | 発達段階に即した部活動の展開を図り、心身のバランスの取れた成長に寄与することができたか。 | 6 | 71 | 23 | 0 |
| 13 | 授業参観や学校公開日に、保護者や地域の方を迎える準備や環境整備をすすめることができたか。 | 29 | 71 | 0 | 0 |
| 14 | 地域と連携をし、教育活動の中に地域の方々を招聘する活動に取り組むことができたか。 | 0 | 29 | 47 | 24 |
| 15 | 保護者に対して学校・学年・学級等の情報を発信できたか。 | 18 | 47 | 29 | 6 |
| 16 | 公開授業や校内研修等を生かしながら、自らの指導技術の向上に努めることができたか。 | 24 | 71 | 5 | 0 |
| 17 | 授業研修は資質の向上であるという認識に立ち、本年度の教員評価とリンクさせた授業研修とすることが出来たか。 | 6 | 53 | 41 | 0 |
| 18 | 振り返りの方策として、成果を何かにまとめるということを見越して実践しているか。 | 12 | 47 | 29 | 12 |
| 19 | 学級や学年あるいはその他で生徒理解に努め、見逃さない、見ないふりをしないをモットーに生徒指導を行っているか。 | 24 | 76 | 0 | 0 |
| 20 | 管理職との面接は、自己理解をしてもらう機会ととらえ自己の教員評価に役立つように前向きにとらえられているか。 | 47 | 47 | 6 | 0 |

【考察】

| | |
|--------|--|
| 目指す生徒像 | 目指す生徒像をよく意識して教育実践をしている。「思いやり、協力し合う」については教師の働きかけ以上に保護者・生徒がよい評価をしているのは観点に違いがあるのかもしれない。 |
| 学力向上 | 学び合いの授業づくりに自信がもてていない教師が30%近くいる。聴き合う人間関係づくりや学べない生徒への支援の方法について研修を深めていく必要がある。 |
| 心育成 | 支持的風土のある学級づくりについて30%がマイナス評価である。C&Sテストを活用し、構成的グループエンカウンターなどで温かい学級づくりができるよう努力していく。 |
| 体力育成 | 学級活動「適応と成長及び健康安全」を計画的に行い、生徒の自己管理能力を高めるために、年間指導計画に基づき学年内で進捗状況などを確認していく必要がある。 |
| 開かれた学校 | 「地域と連携することで学校を開く」ということに関して評価が低い。地域人材活用の機会を増やしながら生徒たちに地域に根づいた教育ができるように努力していく。 |
| 資質向上 | 常に自己研鑽に努めている教師の姿がうかがえる。しかし教員評価のPDCAサイクルで振り返り改善したり、論文にまとめたりという部分には消極的である。 |
| 生徒理解 | 「生徒第一」という姿勢を貫き、常に生徒に寄り添うように努力している教師の姿がうかがえる。生徒指導においてもチームで対応している実践が好評価につながっている。 |
| 教員評価 | 教員評価の面談が自分を振り返ったり、自分を表現したりするよい機会となっていることがわかる。 |

平成26年度1学期 学校生活アンケート集計グラフ（教師）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



保護者の自由記述及び回答

○教育についての学校の熱意があまり伝わってこない。一人一人に対して補習など展開していくとよいと思う。

A：学校の熱意が伝わらないのは残念であり反省します。生徒の学力向上を目指し、全職員が一丸となって授業改善に臨んでいます。補習については授業の様子，提出物の状況，単元テストの結果などに応じて学年で計画して放課後補習を実施しているところです。部活動との両立があるので十分な時間はとれませんが，今後も継続して努力していきます。

○体育祭は夏休み後，1週間後にあわてて行う必要があるのか。もう少しゆとりをもって行うとよいと思う。

A：中学校は9月後半に部活動の新人戦が始まります。体育祭の練習に多くの授業時間を費やすことができません。生徒がゆとりをもって体育祭に向かえるように今後も計画の見直し改善をしていきたいと思えます。

○道路交通規則が変わり，自転車も車と同様に同じ向きで走らなければならないが，三中はまだそれを取り入れてないから取り入れてもいいと思う。

A：牛久駅から牛久三中に向かう車道脇にあるのは歩行者自転車専用道路と呼ばれるものです。自転車は車道の左側を走るべきですが，その歩行者自転車専用道路を徐行することもできます。この場合，自転車は車道寄り（進行方向右側）を走ることになります。このことをふまえて日常的に自転車の正しい乗り方について指導をしていますが，自転車の乗り方が不適切な面があり，地域の方にご迷惑をかけてしまっております。定期的に下校指導を行い，安全な走行について継続指導して参ります。ご指摘の点がありましたら遠慮なく学校へご連絡ください。

○ミニテストやワーク等の活用で学力が定着できる工夫をして頂けたらよかった。提出率が悪いという理由でワークがない教科があるらしいけれど居残りさせたり，やることはきちんとやるべきだという基本的なことを指導して頂きたかった。

A：教材の選定・購入については慎重に進めているところです。生徒の加重負担にならないように配慮し，ご家庭に経済的にご負担頂くことも考えたうえで学年内の各教科でバランスを考えながら選定・購入しています。ワークのない教科は自作プリントなどで基礎内容の理解の定着を進めていくようにします。

○体育祭の種目の内容はよく吟味して，先生と生徒で修正する時間をとった方がよいと思えます。

A：各学級生徒代表による体育祭実行委員会を立ち上げ，担当教員も加わった中で夏期休業前から計画立案をしている状況です。それでも吟味不十分な点が出現してしまった点について

では深く反省し、次年度以降の実行委員会の在り方について改善していくように致します。

○体育祭, 大変お世話になりました。今年は例年にも増して, 怪我やアクシデント, トラブルが多くありました。そういった現象に対する冷静なる理解及び対応, 生徒に対する指導が十分でない先生がおられて残念でした。

A : 怪我やアクシデント, トラブルが多かった点については職員間でも反省点としてあげられております。その要因をしっかりと分析し, 来年度以降改善していきたいと思っております。職員間で確認した点として「生徒第一」が基本的考え方であるということでした。全職員がこの基本姿勢をもって改善・対応・指導を進めていきます。

○城中の通学路に街灯が少ないと思うのもっと増やしてほしい。

A : 三中からの意見として市当局（道路維持課）に要望します。お気づきの箇所がありましたら是非お伝えください。

○輝沼祭での吹奏楽部の発表がなくなると聞きました。理由を教えてください。吹奏楽部は単なる1つの部ではなく各学校行事で学校をサポートする存在であると思います。三中では行事への関わり, 参加がなくなっている状況が気になります。いろいろな憶測や噂を聞いていると学校への不信感が募ります。学校から正式に理由を伺いたいです。

A : ご意見の通り吹奏楽部は本校行事において重要な役割を果たし, 大いに活躍している存在です。今年度から3年生に腰を据えて受験勉強に取り組んでもらえるよう輝沼祭を20日間早め11/11にしました。また日程変更に加え地域の方に見てもらえるように輝沼祭の文化祭的な要素（作品展示・学級旗コンクール）は11/1の学校公開日PTAバザーに移行するなど文化祭の内容の精選を図り, 時間を捻出する努力をしました。しかし輝沼祭前日に行っていた準備を当日朝に行うことになり, 11:00開会というスケジュールが強いられ, 3学年の合唱を行う時間しかとることができない状況です。生涯学習センターでの発表はできなくなりましたが, 学校公開日でも多くの観客を楽しませてほしいです。

○わからない授業の部分を質問したくてもしづらいようなので, 質問をしやすいようにして頂けるとありがたいです。

A : 「わからないから教えて！」とわからなさを共有し, 質問されたら丁寧に教えるということで生徒同士がつながる関係で授業づくりをするようにしています。これが牛久市が進めている学び合いの授業です。質問をしやすいような雰囲気づくりを目指していきます。

○牛久三中のホームページの更新をもっとこまめに実施してほしい。特に通信やお便りなどの中学校生活や日程に関するもの。

A : 通信やお便りがお手元に届ききちんと確認できるようにするとともホームページでも時差なくフォローができるように努力します。

○部活動の休みが少なく勉強の時間があまりとれていない。部活動からの帰宅が遅いです(週

末など)。

A：部活動においては休養することも大切であるという認識を各顧問に伝えます。また、生徒の学習状況や帰宅状況にも配慮しながら指導していくように部活動顧問会議を通じて伝達します。

○日々、子どもたちのご指導ありがとうございます。宿泊学習に関しての情報が入ってこないので行き先など決定しているようでしたらお知らせしてほしいです。

A：2年生の宿泊学習に関しては、活動内容の見直しを図っていたため案内が遅れてしまいご迷惑をおかけしております。生徒にも意見を聴きながら、行き先と活動内容が決定しましたので案内をご覧ください。

○かっぱ祭りで学校全体（先生方も）が盛り上がり、三中の団結心を毎年のように感じています。みんなが一つの目標に向けてがんばる姿がすばらしいです。今後も学校全体が一つになれる取組を継続して頂きたいです。

A：励ましのお言葉ありがとうございます。地域と学校が一体となることを目指していきまですので今後ご支援・ご協力お願いいたします。

○娘がインテイク フォームの課外授業に参加しました。部活動参観日に廊下から見ると大きな先生が大きな声で授業をしていました。子どもたちの顔は生き生きとしていて笑い声が廊下まで聞こえました。代表にはなれませんでした。課外授業開始時に学年で声をかけて頂いたメンバーに入ったことで英語にやる気がでて、楽しく活発な授業に参加でき、先輩とも交流でき課外授業の日を毎回楽しみにしていました。代表になれなかったことよりこの課外授業が終了してしまうことを残念がっていました。

A：学校にはいろいろなチャンスがあり、そのチャンスを通じて自分の個性を伸ばしていくことができると思います。お子様はそのようなチャンスを見つけることができたんですね。

○子どもが入学はまだよくわかっていないところが多い状態です。小学校とはかなり違い、親も必死な部分があります。体育祭では成長をととても感じ、嬉しく思います。勉強等も大変ですが楽しい場所であってほしいと願っています。よろしく願いいたします。

A：1年生は夏休みを過ぎた頃から部活動を含めた中学校の生活のリズムに慣れてきた生徒が多いようです。これからどんどん成長する分、悩みも増えてくるので今まで通り寄り添ってあげてください。

○奉仕作業の参加者が少ない中、各自の負担が大きいのはどうかと思う。体育祭は全体的にはとてもよかったが内容をもっと絞るとよいと思った。

A：奉仕作業についてはご協力頂いて大変ありがとうございます。見違えるようにきれいになった環境で体育祭を迎えられる生徒たちは幸せです。個人の負担が大きいと感じられたことに関しては申し訳なく思います。あくまでも自主判断に任せた参加ですが、PTA 及び学

校としても熱心に参加を呼びかけて、多くの方に参加頂けるよう努力して参ります。

○学校の先生方はとても熱心で誠実だと思います。行事などを見て、とてもよくそれらを感じます。

A：励ましのお言葉ありがとうございます。チームワークよく「生徒第一」をモットーに今後も前進していきます。ご支援・ご協力お願いいたします。

○かっぱ祭りパレード、体育祭ととても楽しく観覧しました。また来年楽しみです。

A：応援ありがとうございます。演技する者、それを支える者、それを見守る者、みんなが感動できる行事となるよう今後も高みを目指していきます。

○夏の時期は登下校、勉強時も体操服の方がよいと思います。

A：異常とも言える酷暑が続く最近の夏ですので、ご指摘の点は学校における検討話題にもあがっております。しかし、エアコンが完備された牛久市においては教室に入れば快適な環境で学習できているのが現状です。水筒などで水分補給をまめにして熱中症についても細心の注意を払っております。しばらく現状を見守り、改善すべき点は改善していきたいと思っております。

○部活動を始めてから生き生きしています。

A：中学時代に何か打ち込めるものを見つけたお子様は素晴らしいですね。

○かっぱメールをもっと活用して予定や情報を教えてほしい。

A：三中においてかっぱメールは、お便りや電話による連絡の補助として配信しております。メールの多配信により、パケット代がかさんでしまうことやメールの重要性が薄れてしまうことも配慮して、必要最低限の配信にとどめております。ご理解頂きますようお願いいたします。

○担任の先生は忙しい中、毎日家庭学習をチェックしてくれ、優しくコメントしてくれます。子どもは中学校に入り勉強をがんばるようになりました。三中の体育祭は本当に素晴らしいものだ今回初参加して思いました。

A：担任の働きかけにより生徒が前向きになれた事例のご報告ありがとうございます。「当たり前のこと」かもしれませんが我々教職員の原動力はここにあります。生徒が変わることや生徒がよい顔になることをやりがいとして日々努力して参ります。

ご協力， ありがとうございます。

